

平成26年度 事業計画「総括」

1. 実践研究助成

- 実践者への助成の拡大と交流支援、情報発信支援の強化

- (1) 実践者への助成 84件
- (2) 平成26年度 実践研究助成 助成金贈呈式 平成26年5月23日(金)
- (3) 平成26年度 実践研究助成 成果報告会 平成26年8月1日(金) 予定

2. 先導的実践研究助成

- 初等中等教育現場支援に関わる研究者への助成の実施と成果還元

* 休止

3. 研修事業

- 教育実践現場に役立つ研修会の実施

* 休止

4. 共同研究

- パナソニックグループとの共同研究

- (1) グローバルコミュニケーション

- 研究者との共同研究

- (1) 学校情報化診断システム

- 40周年事業「ワンダースクール応援プロジェクト」

5. こころを育む総合フォーラム

- 子どもたちのこころを育む活動

- (1) 有識者による提言活動
- (2) こころを育む全国運動
- (3) 東日本大震災支援事業(総括)

6. 広報関係

- 情報発信の充実と強化

- (1) 財団情報発信の充実と活性化
- (2) 刊行物
- (3) 教育機関・学会等との連携による発信強化

1. 実践研究助成

● 実践者への助成の拡大と交流支援、情報発信支援の強化

(1) 実践者への助成

名 称		第40回 実践研究助成
一般 (単年度)	目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター
	助成件数	80件 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	50万円×80件 → 4,000万円
特別研究 指定校 (2カ年)	目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
	助成件数	4件 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	150万円×4件 → 600万円
合 計		84件 / 4,600万円

(2) 平成26年度 実践研究助成 助成金贈呈式

実 施 日	平成26年5月23日(金)
会 場	東京 パナソニックセンター東京
対 象	平成26年度 助成校 84件
内 容	① 助成金贈呈 ② グループディスカッション

(3) 平成26年度 実践研究助成 成果報告会

実 施 日	平成26年8月1日(金) 予定
会 場	東京 (予定)
対 象	平成26年度 特別研究助成校 4件 平成25年度 特別研究助成校 5件 平成24年度 特別研究助成校 5件
内 容	① 成果発表 ② パネルディスカッション

2. 先導的実践研究助成

- 初等中等教育現場支援に関わる研究者への助成の実施と成果還元
 - * 平成25年度より休止

3. 研修事業

- 教育実践現場に役立つ研修会の実施
 - * 平成25年度より休止

4. 共同研究

- パナソニックグループとの共同研究

グローバル・コミュニケーション	・ HD映像コミュニケーションシステムを活用して、国際交流授業を行う
-----------------	------------------------------------

- 研究者との共同研究

学校情報化診断システム	・ 助成制度の評価指標として、学校情報化への貢献度、支援システムの検証を行う
-------------	--

- 40周年事業「ワンダースクール応援プロジェクト」

目的	21世紀学力と1人1台の未来型授業(One to One)の関連を自治体との共同研究で実証し、その成果を全国の学校に還元する
対象自治体	4自治体(千葉県柏市、愛知県春日井市、富山市、奈良市)
研究内容	① One to Oneの未来型授業を設計・開発する ② 開発された授業(システム)を実践(研修)し日常化/普及を図る ③ 学習効果を調査・分析する。
期間	2年間(平成26年4月1日～平成28年3月31日)
研究費他	1自治体あたり 提供機材(タブレットPC 40台、電子黒板 1台、授業支援システム 一式) 研究協力助成金(100万円)

5. ころを育む総合フォーラム

● 子どもたちのころを育む活動

(1)有識者による 提言活動	<ul style="list-style-type: none">・ ころのあり方を継続的に検討・討議し、フォーラムからのメッセージとして発信・ フォーラム発足10周年にむけて準備(新たな提言、シンポジウム等)
(2)ころを育む 全国運動	<ul style="list-style-type: none">・ 活動に共感する人の輪づくりを行う・ 褒章事業「子どもたちのころを育む活動 全国大賞」・ 全国キャラバンの実施 10月10日(金) 熊本市
(3)東日本大震災 支援事業(総括)	<ul style="list-style-type: none">・ トヨタ財団との共同プロジェクト(支援期間 平成23～25年度の3年間の総括) 最終報告会の実施 4月22日(火) 東京

6. 広報関係

● 情報発信の充実と強化

(1) 財団情報発信の充実と活性化

40周年事業を中心にホームページの内容をより充実させ、
情報の発信の活性化を図る

(2) 刊行物

刊 行 物	発行月
平成25年度 実践研究助成 報告集 (Web化)	7月

(3) 教育機関・学会等との連携による発信強化

学会等と連携し、全日本教育工学研究協議会 全国大会などで
特別研究指定校の実践研究の発表を行う

(別紙1)

■ 平成26年度(第40回)実践研究助成 助成先一覧(84件) ■

特別研究指定 4校 :小学校3校、中学校1校

一般 80校 :小学校48校、中学校13校、高等学校10校、特別支援教育8校、教育センター1件

<特別研究指定校 2カ年、150万円>

都道府県	学校名	都道府県	学校名
山形県	米沢市立 東部小学校	茨城県	つくば市立 小中一貫校春日学園
東京都	多摩市立 東愛宕小学校	岐阜県	揖斐川町立 揖斐小学校

<一般 1カ年、50万円>

小学校 (48件)

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	札幌市立屯田北小学校	三重県	名張市立比奈知小学校
北海道	札幌市立新琴似南小学校	大阪府	大阪市立矢田東小学校
青森県	十和田市立三本木小学校	大阪府	八尾市立大正小学校
岩手県	八幡平市立松野小学校	島根県	西ノ島町立西ノ島小学校
宮城県	大崎市立鬼首小学校	岡山県	岡山県瀬戸内市立国府小学校
秋田県	秋田大学教育文化学部附属小学校	岡山県	津山ICT教育研究会
山形県	高畠町立高畠小学校	広島県	広島大学附属小学校
埼玉県	川越市立新宿小学校	山口県	周南市立久米小学校
埼玉県	春日部市立南桜井小学校	徳島県	徳島県阿南市新野東小学校
千葉県	日出学園小学校	香川県	三豊市立詫間小学校
千葉県	船橋市立塚田小学校	愛媛県	松山市小学校情報教育研究委員会
東京都	大田区立入新井第五小学校	高知県	高知市立神田小学校
東京都	足立区立辰沼小学校	福岡県	大牟田市立天領小学校
東京都	小平市立小平第十四小学校	佐賀県	唐津市立小川小学校、唐津市立小川中学校
東京都	渋谷区立上原小学校	長崎県	西海市立大島東小学校
神奈川県	学校法人内田学園 七沢希望の丘初等学校	熊本県	山江村立山田小学校
神奈川県	川崎市立大島小学校	熊本県	人吉市立人吉東小学校
石川県	金沢市立十一屋小学校コミュニケーション推進部	宮崎県	宮崎市立国富小学校
山梨県	山梨学院大学附属小学校	宮崎県	新富町立新田小中学校(田園の里 新田学園)
岐阜県	各務原市特別支援教育推進部会	鹿児島県	奄美市立知根小学校
静岡県	伊東市立東小学校	鹿児島県	鹿児島音楽教育ICT研究グループ(鹿児島市立西谷山小学校内)
静岡県	浜松市立蒲小学校	沖縄県	恩納村立山田小学校
愛知県	岡崎市立大門小学校	海外	サンチャゴ日本人学校
愛知県	豊明市立双峰小学校	海外	カタール・ドーハ日本人学校

中学校（13件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
茨城県	結城市立結城東中学校	愛知県	岡崎市立新香山中学校ESD研究部
群馬県	群馬県立中央中等教育学校	鳥取県	北栄町立北条中学校
東京都	港区立六本木中学校	岡山県	高梁市地域交流プロジェクト会議
東京都	文京区立第六中学校	広島県	北広島町立芸北中学校
新潟県	上越市立城北中学校	広島県	広島市立中広中学校
長野県	伊那市立東部中学校	山口県	美祢市立於福中学校
長野県	長野市立若穂中学校		

高等学校（10校）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
宮城県	地学教材ICT化推進ワーキンググループ	石川県	金沢大学附属高等学校
福島県	福島県立相馬農業高等学校	長野県	エクセラン高等学校
埼玉県	埼玉県立芸術総合高等学校	奈良県	奈良県立奈良朱雀高等学校
新潟県	新潟県立長岡商業高等学校	岡山県	岡山県立林野高等学校
富山県	富山県立砺波工業高等学校	山口県	山口県立萩商工高等学校

特別支援教育（8件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	北海道帯広養護学校	京都府	京都市立西総合支援学校
栃木県	栃木県立足利特別支援学校	大阪府	大阪府立岸和田支援学校
福井県	福井県立南越特別支援学校	兵庫県	加西市立加西特別支援学校
滋賀県	特別支援ICT研究会	徳島県	徳島県立聾学校(小学部)

教育センター（1件）

都道府県	学校名
京都府	京田辺市教育委員会